

要支援者への対応や介護保険料はどうなるのか 安心して老後がすごせる介護保険の充実を

大東議員は一般質問で、地域支援事業に移行されることになった介護保険の要支援者への対応について、サービスを低下させず安心して老後がすごせるよう求めました。

市長は、「介護事業者との連携を強化するとともに、サービスの新たな担い手の開拓も視野に入れ、現在のサービス内容が低下しないよう事業展開したい」と答え、部長は、「報酬の考え方として、要支援者の事業所への介護報酬は、介護保険と同じにしたい」と答えました。

4月からの介護保険料について市長は、「推計された介護給付費から65歳以上の負担分を算出し、所得の分布状況を見通しを踏まえ介護保険料を算定する」と答え、大東議員は、市民の負担を増やさないよう求めました。

首切り自由 長時間労働の押しつけは認められない 労働者保護ルール緩和の再考を求める意見書を採択

9月定例会市議会の最終日に議員提案として、「労働保護ルール緩和の再考を求める意見書案」が提案され、全会一致で採択されました。

意見書では、解雇しやすい正社員を増やす「限定社員制度」の普及、長時間労働を誘発するおそれのある「ホワイトカラー・エグゼンプション」の導入をおこなわないこと、派遣労働から安定した直接雇用の拡大などを求めています。

意見書は、衆参両議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、経済再生担当大臣などに提出されました。



街なかに伝統の祭り囃子が響く 大商業祭 各町の沼田祇園囃子と県内外から11団体が参加

大商業祭が4日・5日、本町通を歩行者天国にして開かれ、買い物を楽しむ人たちにぎわいました。

今回の大商業祭には、県内外から11団体の祭り囃子保存会が参加し、街なかに祭り囃子が響きました。

川越祭りのお囃子と「天狐」の舞です。



グリーンベル21の85%を投資会社から購入へ 仮契約のための臨時市議会が15日に開かれます

グリーンベル21の約85%を所有する、メドテックインベストメント2・3から取得するための臨時市議会

が15日に開かれます。

消費税や取得後の維持管理費を含め、約4億8,000万円で買い取る予定です。

市は利活用について、早急に示す必要があります。



続ぶらり散歩 めまた道 利南地区あれこれ 特別編その五

戸鹿野観音堂

戸鹿野観音堂は、真田伊賀守の家臣だった野村伊織が、戸鹿野にきた時、土中から観音像が掘り出されたことを聞き、自分がもっていた観音像とともにこの場

所に観音堂を建てて祀ることとし、観音堂が建立されました。

戸鹿野観音堂は、沼田板東三十三番札所の二十四番にあたり、「多くとも 洩らさで救う戸鹿野堂 ただ祈るべし大慈大悲」というご詠歌があります。

東源寺稲荷

東源寺稲荷は、養蚕の守護神として有名で、春と秋のお祭りには参拝者で賑わいをみせていました。

沼田の殿様が大名行列で戸鹿野までくると、夕立にあい、東原寺から傘をかり、全員がぬれずにすみましたが、雨がやんでみると傘は百本で、800本は棒だけで、東原寺稲荷のご加護により、ぬれずにすんだという話が残されています。



2014年10月13日

NO. 413

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料